



持続可能な未来を創るために

私たちにできること

日時：2005年10月1日(土) 13:00～16:30

会場：せんだいメディアテーク1階オープンスクエア

今年から始まった「国連・持続可能な開発のための教育の10年」。持続可能な社会の実現のために、私たちにできることはなにか、なにが必要かなどについて考えます。

「国連・持続可能な開発のための教育(ESD)の10年」と国連大学RCEについて

今年1月から始まった「国連・持続可能な開発のための教育(ESD)の10年」と、ESDを進めるための地域の拠点であるRCE()についてご紹介します。

講師：国際連合大学高等研究所 佐藤 哲志氏

ESD、RCEについては裏面をご覧ください。

「地域からの視点・世界への視野～ESDへの取り組み」事例研究と意見交換

地域での、まちづくり、平和教育、遊び場づくりなどの活動、また世界の地域ごとの取り組み事例をもとに、「持続可能な社会づくり」について考えます。

パネリスト：

千葉 真弓氏

(有)まちなほこり研究室代表・漫画家。著書に「バイリンガル独眼竜政宗」「ファシクラ伝」など。

加藤 直子氏

釜石市教育委員、岩手県環境アドバイザー。こどもエコクラブなどの環境教育や平和教育活動を主宰。

高橋 悦子氏

特定非営利活動法人冒険あそび場 せんだい・みやぎネットワーク代表理事。遊びを通じた子育て子育て支援を展開。

望月 要子氏

国際連合大学高等研究所。世界のRCEの事例などの情報提供をいただく。

コーディネーター：小金澤 孝昭氏(宮城教育大学教授)

参加方法：直接会場へお越しください。参加無料。

この事業は、「仙台広域圏 ESD・RCE プロジェクト」、「地球環境基金助成事業・国連『持続可能な開発のための教育の10年』人材育成プログラム」として開催するものです。



主催：FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議) 東北グローバルセミナー実行委員会

問合せ：FEEL Sendai 事務局・仙台市環境都市推進課(電話 022-214-8242 FAX 022-214-0580)

東北グローバルセミナー実行委員会 事務局(電話 090-9743-7527 FAX 022-214-3386)

このフォーラムについて ~ ESD、RCE とは？

今年1月から始まった、「国連・持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」（2005～2014年）。これは、1992年にリオ・デ・ジャネイロで開催された「国連環境開発会議」（地球サミット）で採択された「アジェンダ21」第36章を具体的に推進する取り組みとされています。

私たちは未来に向けて、人類が他の生物とともに、限りある地球環境の中で生存していくために、ライフスタイルの見直し、資源の保護・省エネルギー、さらには貧困の撲滅といった課題などに幅広く取り組んでいく必要があります。

ESDは、地球環境問題の根底にある貧困・差別・平和などの問題、また国や地域ごとの多様な課題に、その多様性を尊重しつつ取り組み、自ら解決する力を育て、持続可能な社会をつくって行こうという理念です。そしてそのためには平等な教育機会をつくりだすことが必要とされています。

仙台市、気仙沼市、田尻町を含むエリアが、2005年6月29日、ESDに関する専門知識の地域拠点（RCE）として、世界の6地域とともに国際連合大学より認定されました。

この認定は、これらの地域においてかねてより、市民・NPO・大学・学校などの連携による環境教育・学習活動が先進的に行われていたことが認められたものといえます。

今回のフォーラムでは、ESDのスタートの年、そしてRCEの認定を機に、ESDに関する世界の主な事例や私たちの地域での取り組み事例をもとに、環境教育・学習そして、ESDにどのような視点で取り組み、それを広げていくかについて考えます。

ちょっと耳慣れない言葉ですが・・・

ESD : Decade of Education for
Sustainable Development
(持続可能な開発のための教育の10年)

RCE : Regional Center of Expertise
(専門知識の地域拠点 = ESDを進めるための情報ネットワーク)



ESDをもっともっと知るには・・・関連イベント 環境フォーラムせんだい2005

「環の学校へようこそ～地球はみんなつながっている」

日時：10月2日（日）10：00～16：00

会場：せんだいメディアテーク・1F オープンスクエア、7F スタジオシアター

ESDに触れる、学ぶ、考える、感じる、そんな“授業”が盛りだくさん。
木こりの山学校・おてんとうさんだのみ・触れてみよう！地球が教えてくれるものづくり・
途上国の環境と人々の生活を調べてみよう・ツバルの歌・水のオリンピック ほか
詳しくは別刷りの環境フォーラムのチラシかホームページをご覧ください。

URL：<http://www.feel-sendai.jp/>

企画・運営 環境フォーラムせんだい2005実行委員会

(問合せ： 仙台市環境都市推進課 電話 022-214-8242)